

熊本地震災害派遣薬剤師・九州ブロック現地活動報告 No.20

平成 28 年 5 月 31 日

- 【派遣日程】 5月22日（日）～5月24日（火）
- 【報告者】 佐賀県 高橋 一樹
- 【メンバー】 西 康宏, 高橋 一樹
- 【派遣先】 益城町保健福祉センター、益城町総合体育館
- 【交通状況】 佐賀県薬剤師会→益城町保健福祉センター 渋滞なし
（八女IC→益城熊本空港IC）
- 【ライフライン】 問題なし
- 【活動内容】 ○22日 11時前に益城町保健福祉センター到着。業務の引継ぎ途中、益城町総合体育館より調剤件数増加に伴う人手と薬不足のため応援要請があり、益城町総合体育館へ移動する。（車で15分）
また、各避難所のOTC薬の管理確認のため巡回することが決まった。
- 23日 益城町の隣の地区である西原地区の避難所を巡回し、保管されているOTC薬の確認にあたる。ロキソニンSやガスター10などの第1類、モーラステープやリンデロン軟膏など医療用医薬品も存在した。
主な業務として、第1類、第2類などを仕分け、『薬剤師指導のもと使用』とし、保健師管理のもと保管してもらうこととした。また、ムヒSやマキロン、サロンシップなどの第3類OTC薬を不足している避難所に配布した。
23日の避難所巡回場所→河原小学校・西原中学校・山西小学校→西原村民体育館・構造改善センター
- 24日 前日に西原地区で行ったOTC薬確認作業を、この日は益城町の避難所で行い、お昼頃に到着された先生方に引継ぎ、帰佐となった。16時に佐賀県薬に到着。
- ◇その他報告
- ・ モバイルファーマシー（益城町保健福祉センター敷地内）の調剤件数は、地域の医療機関復旧に伴い2、3件ほどに留まる。
 - ・ 益城町総合体育館では、日赤病院所有のテントに隣接したテント内で調剤を行った。
 - ・ 町の経済復興の妨げとならないよう、診察・営業を開始している病院・

ドラッグストアに患者を誘導している状況にあり、23～24日、避難所を巡回する中で、できるだけ地域の病院・ドラッグストアを受診・利用してもらい、応急処置に第3類を利用して頂くよう保健師・看護師さんに伝達した。

- ・モバイルファーマシーの閉局時間は20時から18時へ短縮。
- ・避難所で行われていたCO₂測定などの環境衛生報告は終了となった。
- ・体育館内の避難所を見学。外にはテント村、自衛隊所有の仮設風呂、ペット預かり所などがあった。

-
- 【派遣日程】 5月24日（火）～5月25日（水）
- 【報告者】 福岡県 原口 恵子
- 【メンバー】 富田 未紀, 小城 順子, 原口 恵子
- 【派遣先】 益城町総合体育館, 熊本県薬剤師会館
- 【交通状況】 福岡・鹿児島⇒熊本（新幹線移動） 熊本県薬⇒体育館（レンタカー）
移動時間 熊本県薬⇒体育館 約1時間 渋滞はあるが、移動に問題はなかった。
- 【ライフライン】 通常
- 【活動内容】 ○24日
11時 熊本県薬出発
12時 益城町総合体育館着 前任チームとの引継
14時 前任チーム帰宅
～17時 処方せん調剤 6枚
17時 テント内医薬品 備品 撤収
24日をもって体育館での支援中止（日赤チーム撤退）の為、医薬品、備品の撤収を中心におこなった
○25日
9時30分 熊本県薬へ
10時 撤収してきた医薬品の仕分け、棚卸
医薬品：開封済みの医薬品の数量カウント
OTC：支援元別に仕分け、数量カウント（未開封商品のみ）
～14時30分 仕分け終了
15時 解散 帰宅
※26日も活動予定だったが、予定していた活動がすべて終了したため、25日の活動終了を持って各自帰宅することになった。

【派遣日程】 5月24日（火）～5月26日（木）

【報告者】 福岡県 早田 佳生

【メンバー】 坂本 直大, 竹下 洋平, 早田 佳生

【活動内容】 ○24日

(10:30) 熊本県薬剤師会に集合、南阿蘇へ出発

(12:30 頃) 南阿蘇中学校体育館に到着、秋田県・千葉県薬剤師会と合流

(13:30) コーディネーター、秋田県班・千葉県班と最終引継ぎを行い、秋田県班は撤退

(16:00) 南阿蘇中学校体育館は本日で避難所を閉鎖との連絡。
この連絡を受け、日赤チーム庁舎職員と移動場所の交渉を行った。

OTC 班と MP を急遽撤収し、長陽庁舎へ移動を行う。

◇以下各班の業務報告

[リーダー班]

(12:30 頃) 千葉県薬剤師会と合流

(13:00) コーディネーター、秋田県班・千葉県班、最終引継ぎ

(13:30) 千葉県班のリーダーと引き継ぎを行う

近隣の避難所・物資を保管している体育館・小分けや緊急対応

可能な近隣薬局・会議を行う庁舎、宿舍などの場所確認を行う。

(17:00) 避難所閉鎖に伴い、18:30 からの会議を前倒しで実施する（全員出席）

[MP (モバイルファーマシー)]

(12:00～) 千葉県薬剤師会の方と合流し、秋田県薬の方と合同で引き継ぎを行った。

・応需処方箋枚数 2 枚

[OTC 班] OTC 相談件数 2 件。(OS-1、包帯の希望)

二酸化炭素濃度、気温、湿度の測定(7:26、14:00)

→異常なし。

(12:00～) 千葉県薬剤師会の方と合流し、秋田県薬剤師会の方と合同で引継ぎ。

各班16時ごろより、避難所閉鎖に伴い各班の移動（運搬）を開始、18:30頃終了した。

○25日

- (7:30) 南阿蘇中学校体育館にて業務開始
移動に伴い、各班の配置を確認、変更する。
- (9:30) 日赤チームが入替え（福岡→長崎）になり、場所も庁舎へ移動したことから、日赤チームと MTG を行い、業務の流れを確認
- (14:30) 2次避難所、阿蘇ファームランドへ OTC、OS-1 などをもって視察
- (18:00) 南阿蘇中学校での MTG が無くなったため、日赤チームと MTG、本日の業務の振り返りと改善点を確認。
明日から薬剤師会のお薬相談も 8:30 からの対応に変更（MP 班・OTC 班）することとした。

◇以下各班の業務報告

[リーダー班]

- (7:30) MP 班・OTC 班と業務開始の準備開始
- (8:30) 白水庁舎にて医療班会議に出席
本日は引き継ぎが無いため、MP 班・OTC 班の業務を援助状況が変わったため、コーディネーターと連絡をとりながら今後のことを確認

[MP (モバイルファーマシー)]

- (7:30) OTC 班と合同で準備して業務開始。移動に伴い、各班の配置を確認、変更する。
- (9:30) 日赤チームが入替え（福岡→長崎）になり、場所も庁舎へ移動したことから、日赤チームと MTG を行い、業務の流れを確認。
- (9:40) MP 内の棚卸作業を行う。
 - ・応需処方箋枚数 6 枚

[OTC 班] OTC 相談件数 2 件 (OS-1、リバテープ)

避難所閉鎖に伴い、二酸化炭素濃度、気温、湿度の測定は行わず。

○26日

- (8:30) 南阿蘇中学校体育館にて業務開始
- (13:00) 通常業務終了。
千葉県班 2 名を残して、熊本県薬剤師会に移動開始

◇以下各班の業務報告

[リーダー班]

(8:30) 白水庁舎にて医療班会議に出席

[MP (モバイルファーマシー)]

(8:30) OTC 班と合同で準備して業務開始。

- ・午前中応需処方箋枚数 3 枚

[OTC 班] OTC 相談件数 午前中 10 件 (OS-1、シップ、目薬、軟膏)
避難所閉鎖に伴い、二酸化炭素濃度、気温、湿度の測定は
行わず。